

資料編

I	青森県長期計画の変遷と計画を取り巻く社会	
	経済状況の変化	142
II	地域資源カレンダー	146
	1 食材カレンダー	146
	2 催事カレンダー	149
III	統計データ	156
	1 都道府県別主要統計	156
	2 単位当たり統計指標による 都道府県ランキング	158
	3 地域県民局を単位とした市町村別指標	168

年	S37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	
青森県	名称	第1次長期経済計画						第2次長期経済計画			新長期計画			
	策定期間	昭和37年11月						昭和43年6月			昭和46年8月			
	計画期間	昭和36～45年						昭和43～50年度			昭和46～60年度			
	基本的目標等	・所得格差の是正						・能率のよい住み良い地域社会			・豊かで住み良い地域社会の実現 ・県民の福祉水準の飛躍的向上			
	背景	・日本経済の高度成長 ・既成4大工業地帯への過度集中による生産基盤の隘路の増大と都市生活環境の悪化 ・日本経済の二重構造ないし所得格差の顕在化						・労働力不足の深刻化 ・交通部門の変革・情報収集・処理伝達機構の変革 ・技術開発の進展・国際貿易の伸展 ・住民意識の変化			・むつ小川原大規模工業開発の具 ・東北縦貫自動車道の供用、東北交通時代への対応 ・米生産調整に伴う総合農政の展開			
	施策の推進方向・めざすべき社会像	①農林水産業の近代化 ②鉱工業の発展 ③産業基盤の整備 ④国土の保全 ⑤労働力の質的向上と教育の振興 ⑥社会保障の充実						①生産性の向上と組織化の推進 ②産業基盤の整備 ③都市開発と農村社会開発の推進 ④産業近代化のための新しい担い手の養成 ⑤雪の克服のための創意工夫			①新しい交通体系とその対応 ②県民を豊かにする産業開発 ③住みよい地域社会をめざす環境 ④国土の保全及び水資源の開発			
	地域別計画等							地域総合開発の基本方向(4地域・32頁)			広域生活圏開発の基本構想(4圏域・16頁)			
知事	山崎岩男(S31.7.22～38.1.26)		竹内俊吉(S38.3.2～54.2.25)											
国	名称	全国総合開発計画						新全国総合開発計画						
	策定期間	昭和37年10月						昭和44年5月						
	目標年次	目標年次：昭和45年						目標年次：昭和60年度						
	基本的目標	<地域の均衡ある発展>						<豊かな環境の創造>						
内閣総理大臣	池田勇人(S35.7.19～39.11.9)			佐藤栄作(S39.11.9～47.7.7)				田中角栄(S47.7.7～49.12.9)						
県の経済動向等	名目経済成長率	20.3%	11.6%	15.3%	13.4%	12.2%	17.7%	14.3%	14.1%	16.0%	14.2%	18.8%	22.0%	21.9%
	実質経済成長率					9.9%	9.0%	7.1%	8.2%	7.7%	9.3%	8.3%	6.0%	1.9%
社会経済白書(経済白書、県民生活白書)のテーマ	・経済成長への課題(S43 経済) ・70年代への課題(S45 経済) ・新局面													
国の経済動向等	名目経済成長率	13.5%	14.4%	17.6%	11.3%	16.1%	17.2%	18.4%	17.5%	17.9%	10.0%	14.5%	21.8%	19.3%
	実質経済成長率	8.6%	8.8%	11.2%	5.7%	10.2%	11.1%	11.9%	12.0%	10.3%	4.4%	8.4%	8.0%	-1.2%
	経済財政白書(H12までは経済白書)のテーマ	・景気循環の変貌(S37) ・先進国への道(S38) ・開放体制下の日本経済(S39) ・安定成長への課題(S40) ・持続的成長への道(S41) ・能率と福祉の向上(S42) ・豊かな生活環境への再編成(S47 生活) ・国際化のなかの日本経済(S43) ・豊かさへの挑戦(S44) ・日本経済の新しい次元(S45) ・内外均衡達成への道(S46) ・新しい福祉社会の建設(S47)												
日本の景気循環(通称・俗称)	好況	← オリンピック景気		← いざなぎ景気				← ニクソン不況		← 列島改造景気		← 第一次オイルショック		不況
青森県に関する主な出来事	・八戸地区新産業都市指定(S38) ・青森空港開港(S39) ・台風23号でりんご100万箱落果(S40) ・全国高校総体開催(S41) ・フジ製糖青森工場閉鎖(S42) ・原子力船むつの母港に大湊港決定(S42) ・十勝沖地震発生(S43) ・東北本線複線電化(S43) ・むつ小川原開発計画決定(S44) ・三沢高校が夏の甲子園準優勝(S44) ・原子力船むつ大湊港入港(S45) ・三沢基地の日米共同使用決定(S46) ・交通事故死者238人 ・原子力船													
国内・世界の主な出来事	・キューバ危機(S37) ・ケネディ大統領暗殺(S38) ・東京オリンピック開催(S39) ・米国ベトナム戦争直接介入(S40) ・ビートルズ来日(S41) ・羽田学生デモ(S42) ・3億円事件(S43) ・アポロ11号月面着陸(S44) ・日本万国博覧会、大阪で開催(S45) ・成田空港反対闘争(S46) ・連合赤軍浅間山荘事件(S47) ・三菱重工業 ・石油危機(S48)													
小売価格の推移(総務省小売物価統計調査 東京都区部)	○ラーメン	48.5円	51.1円	59.4円	62.9円	64円	67円	76.9円	88円	96円	110円	125円	143円	181円
	○カレーライス	78.2円	83.7円	98.2円	105円	106円	111円	123円	128円	136円	160円	180円	206円	248円
	○コーヒー	62.1円	65.6円	68.7円	71.5円	76.5円	77.6円	83円	88円	95円	106円	115円	133円	167円
	○レコード(45回転シングル盤、ただしH4以降はCDアルバム)	295円	290円	290円	317円	330円	330円	350円	370円	391円	400円	456円	500円	513円
○ビール1パック(350ml×6本、ただしH6までは瓶詰(633ml)1本、H7～11は缶(350ml)1缶)	118円	115円	115円	116円	120円	120円	126円	130円	140円	140円	140円	160円	160円	

※ 県の実質経済成長率については、基準年時や推計方法の見直しにより、必ずしも接続しない。よって、正式なデータとしてではなく、参考値

50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1
第4次長期総合計画														
昭和52年11月														
昭和51～60年度														
・豊かで住みよい活力のある地域社会の建設														
体化 新幹線等による高速 開	・地域格差の存在 ・県外への出稼ぎ ・若年層の流出 ・高度成長から低成長への移行													
の対応保全と整備	①活力と豊かさを支える産業の発展 ②安心した生活快適な生活環境の確保 ③県土の発展を支える基礎条件の整備 ④人間性豊かな人づくりと地域の発展 ⑤コミュニティの形成													
地域別構想(4地域・12頁)[地域発展の基本方向]														

第5次長期総合計画 (次頁)

北村正哉 (S54. 2. 26～H7. 2. 25)

第三次全国総合開発計画												第四次全国総合		
昭和52年11月												開発計画 (次頁)		
目標年次：昭和52年から概ね10か年間														
<人間居住の総合的環境の整備>												(H1. 6. 3～H1. 8. 10)		

三木武夫 (S49. 12. 9～ 51. 12. 24)	福田赳夫 (S51. 12. 24～ 53. 12. 7)	大平正芳 (S53. 12. 7～ 55. 7. 17)	鈴木善幸 (S55. 7. 17～ 57. 11. 27)	中曽根康弘 (S57. 11. 27～62. 11. 6)				竹下登 (S62. 11. 6 ～H1. 6. 3)	宇野 宗佑					
15.3%	12.8%	10.5%	9.7%	11.8%	4.5%	7.1%	3.9%	2.0%	6.3%	6.6%	1.0%	3.2%	4.6%	7.7%
4.4%	4.0%	4.9%	1.2%	9.3%	1.1%	3.7%	2.0%	-0.3%	3.9%	1.5%	-1.8%	1.9%	3.6%	4.7%

を迎えて(S49 経済)
・県民生活の回顧と福祉水準(S50 生活)
・低成長下の構造変化と県経済の課題(S52 経済)
・新局面を迎える県経済(S55 経済)
・全天候型の産業構造をめざして(S57 経済)

産業構造の質的高度化をめざして(S59 経済)
・雪と県民生活(S60 生活)
・成長力の涵養をめざして(S61 経済)
・高齢化社会へ向けて(S62 生活)
・新たな環境変化と
県経済(S63 経済)

10.5%	12.3%	11.4%	10.1%	8.4%	8.4%	7.5%	5.0%	4.0%	6.3%	7.4%	4.7%	4.0%	7.5%	7.7%
3.1%	4.0%	4.4%	5.3%	5.5%	2.8%	4.2%	3.4%	3.1%	4.5%	6.3%	2.8%	4.1%	7.1%	5.4%

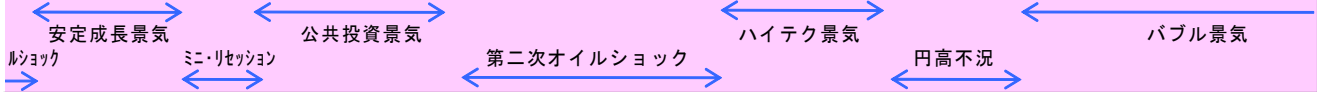
をめぐらして(S48)
・構造転換を進めつつある日本経済(S53)
・持続的成長への足固め(S58)
・内需型成長の持続と
国際社会への貢献
(S63)

を越えて(S49)
・すぐれた適応力と新たな出発(S54)
・新たな国際化に対応する日本経済(S59)

・新しい安定軌道をめざして(S50)
・先進国日本の試練と課題(S55)
・新しい成長とその課題(S60)

・新たな発展への基礎がため(S51)
・日本経済の創造的活力を求めて(S56)
・国際的調和をめざす日本経済(S61)

・安定成長への対応を進める日本経済(S52)
・経済効率性を活かす道(S57)
・進む構造転換と今後の課題(S62)



・強風でりんご360万箱落果(S51)
・あすなろ国体開催(S52)
・本県人口150万人を超える(S53)
・東北自動車道青森-大鰐間開通(S54)

・黒石線、大畑線の民営化(S59)
・核燃サイクル基地六ヶ所村立地決定(S60)
・東北自動車道青森-浦和間開通(S61)
・新青森空港開港(S62)

人で史上最悪(S47)
・東北新幹線青森駅が石江地区に決定(S55)
・青函トンネル
開業(S63)

むつ強行出航し、放射能漏れ事故発生(S49)
・国鉄黒石線、大畑線の廃止決定(S56)
・青函博開催(S63)

・三沢空港東京便就航(S50)
・東北新幹線盛岡-大宮間開業(S57)

・岩木山百沢で土石流発生(S50)
・日本海中部地震発生(S58)

エビル爆破事件(S49)
・宮城県沖地震(S53)
・ホテルニュージャパン火災(S57)
・チェルノブイリ原発事故(S61)

・沖縄海洋博(S50)
・東名高速日本坂トンネル事故(S54)
・大韓航空機墜撃事件(S58)
・国鉄分割・民営化(S62)

・鹿児島で日本初の五つ子誕生(S51)
・ジョン・レノン射殺(S55)
・グリコ森永事件(S59)
・リクルート疑惑(S63)

・キング・オブ・ロックンロール エルビ・ス・ブレスリー死去(S52)
・深川通り屠殺人事件(S56)
・日航ジャンボ機墜落、520人死亡(S60)

・211円	・231円	・257円	・269円	・284円	・311円	・331円	・344円	・355円	・371円	・383円	・395円	・406円	・417円	・437円
・284円	・306円	・337円	・354円	・368円	・401円	・423円	・441円	・458円	・480円	・489円	・493円	・499円	・509円	・538円
・194円	・210円	・229円	・235円	・238円	・247円	・258円	・264円	・274円	・276円	・280円	・289円	・302円	・308円	・327円
・517円	・551円	・590円	・600円	・600円	・621円	・685円	・700円	・700円	・700円	・700円	・700円	・700円	・700円	・670円
・180円	・195円	・195円	・215円	・215円	・240円	・265円	・265円	・285円	・310円	・310円	・310円	・310円	・310円	・303円

として利用されたい。

年	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
青森県	名称	第5次長期総合計画							新青森県長期総合プラン						
	策定期間	昭和61年12月							平成9年2月						
	計画期間	昭和61～平成12年度							平成9～18年度						
	基本的目標等	・豊かで住みよい活力のある地域社会の建設							・ニュールネサンス 一人間性復活						
	背景	・人口の急速な高齢化 ・所得水準の伸び悩み ・県民意識の多様化 ・高速交通時代の到来・情報化、国際化の進展							・従来の開発主導型による発展の限界 ・自然との共存や心の豊かさを求める新たな動き ・「地方分権」「新地方時代」の始まり ・県民の意欲と能力が問われる時代						
	施策の推進方向・めざすべき社会像	①新時代を担う人づくりと個性豊かな学術・文化の創造 ②豊かな地域社会を築く産業の振興 ③快適でぬくもりのある新しい調和型社会の創出 ④高度ネットワーク型社会の創出 ⑤美しい県土の保全と豊かな資源の活用							①誰もがゆとりを持って、安心し、快適に暮らせる「社会」の実現 ②自立性と自主性を育む、可能性に富んだ「未来力」の実現 ③新たな生活空間を提案する「彩りある美しい社会」 ④多様な交流ネットワークの形成を通じて、新たな可「出逢い創造社会」の実現						
	地域別計画等	地域別構想(4地域・12頁)[地域別的发展方向と主要施策]							県土のグランドデザイン(3圏域・40頁)[各圏域の整備方向]						
知事	北村正哉(S54.2.26～H7.2.25)							木村守男(H7.2.25～15.5.16)							
国	名称	第四次全国総合開発計画							21世紀の国土のグランドデザイン						
	策定期間	昭和62年6月							平成10年3月						
	目標年次	目標年次：概ね2000年							目標年次：2010年から2015年						
	基本的目標	<多極分散型国土の構築>							<多軸型国土構造形成の基礎づくり>						
内閣総理大臣	海部俊樹 (H1.8.10～3.11.5)	宮澤喜一 (H3.11.5～5.8.9)	細川護熙	羽田孜	村山富市 (H6.6.30～8.1.11)	橋本龍太郎 (H8.1.11～10.7.30)	小淵恵三 (H10.7.30～12.4.5)	森喜朗 (H12.4.5～13.4.26)							
県の経済動向等	名目経済成長率	5.9%	4.5%	4.0%	0.5%	4.7%	2.4%	2.1%	-1.9%	-0.5%	0.0%	1.3%	-2.5%	-2.0%	
	実質経済成長率	2.9%	2.2%	2.2%	-0.3%	4.4%	3.0%	2.6%	-2.9%	0.6%	1.1%	2.1%	-0.7%	-0.3%	
社会経済白書(経済白書、県民生活白書)のテーマ	・自立調和型経済に向けて(H2 経済) ・県民生活と快適生活環境(H3 生活) ・産業の質的向上のために(H4 経済) ・県民の生活満足度と今後の対応(H5 生活) ・新しい経済フロンティアの構築に向けて(H6 経済) ・消費生活を巡る情勢と消費生活向上に向けての対応(H7 生活) ・本県経済成長の道のりと未来(H8 経済)							・戦後50余年を経た県民生活の変遷(H9 生活) ・21世紀の産業づくりと雇用の創出に向けて ・少子社会の中での県民生活(H11) ・本県経済と情報通信技 ・21世紀を ・経済再生への挑戦(H11) ・新しい世の中が始まる(H12)							
国の経済動向等	名目経済成長率	8.0%	6.0%	2.4%	0.6%	1.0%	1.9%	2.3%	0.9%	-2.0%	-0.8%	0.9%	-2.1%	-0.8%	
	実質経済成長率	5.6%	3.3%	0.8%	0.2%	0.9%	2.5%	2.9%	0.0%	-1.5%	0.7%	2.6%	-0.8%	1.1%	
経済財政白書(H12までは経済白書)のテーマ	・平成経済の門出と日本経済の新しい潮流(H1) ・持続的拡大への道(H2) ・長期拡大の条件と国際社会における役割(H3) ・調整をこえて新たな展開をめざす日本経済(H4) ・パブルの教訓と新たな発展への課題(H5) ・厳しい調整を越えて新たなフロンティアへ(H6)							・日本経済のダイナミズムの復活をめざして(H7) ・改革が展望を切り開く(H8) ・改革へ本格起動する日本経済(H9) ・創造的発展への基礎固め(H10) ・経済再生への挑戦(H11) ・新しい世の中が始まる(H12)							
日本の景気循環(通称・俗称)	<p>好況 → バブル景気 → 第一次平成不況(複合不況) → カンフル景気 → 第二次平成不況口(日本列島総不況) → IT景気 → 第三次平成不況(デフレ不況) → 不況</p>														
青森県に関する主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・東北自動車道八戸線全通(H1) ・津軽岩木リゾート構想承認(H2) ・東北新幹線盛岡-青森間着工(H3) ・台風19号でりんご34万ト下落果、被害額1,129億円余(H3) ・六ヶ所ウラン濃縮工場の本格操業開始(H4) ・白神山地世界遺産登録(H5) ・三内丸山遺跡から木柱等が出土(H6) ・三陸はるか沖地震発生(H6) ・ソウル便、ハバロフスク便就航(H7) ・東北新幹線盛岡-八戸間フル化着工(H7) ・五所川原立佞武多復活(H8) ・三内丸山遺跡の国史跡指定(H9) ・東北新幹線八戸-新青森間着工(H10) ・弘南鉄道黒石線廃止(H10) ・東通原発着工(H11) ・三内丸山遺跡特別史跡 														
国内・世界の主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・ベルリンの壁崩壊(H1) ・礼宮さま・紀子さま御結婚(H2) ・湾岸戦争・雲仙普賢岳で火砕流(H3) ・皇太子・雅子さま御結婚(H5) ・中華航空機着陸失敗、264人死亡(H6) ・阪神・淡路大震災(H7) ・ダイアナ元妃、パリで交通事故死(H9) ・9.11アメリ ・和歌山カレー毒物混入事件(H10) ・西暦2000年問題(H11) ・バルセロナ五輪で日本メダル22個(H4) ・0-157による集団食中毒(H8) ・三宅島雄山噴火(H12) 														
小売価格の推移(総務省小売物価統計調査 東京都区部)	○ラーメン	451円	458円	467円	484円	484円	486円	493円	515円	515円	517円	543円	549円	555円	
	○カレーライス	539円	560円	584円	606円	619円	610円	607円	633円	652円	656円	656円	658円	640円	
	○コーヒー	351円	370円	390円	397円	399円	399円	400円	410円	412円	419円	418円	426円	433円	
	○レコード(45回転シングル盤、ただしH4以降はCDアルバム)	659円	659円	2,891円	2,895円	2,904円	2,909円	2,923円	2,945円	2,976円	2,972円	2,971円	3,022円	3,059円	
○ビール1パック(350ml)×6本、ただしH6までは瓶詰(633ml)1本、H7～11は缶(350ml)1缶)	317円	320円	320円	320円	327円	218円	218円	220円	220円	219円	1238円	1228円	1,221円		

※ 県の実質経済成長率については、基準年時や推計方法の見直しにより、必ずしも接続しない。よって、正式なデータとしてではなく、参考値

14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
		生活創造推進プラン				青森県基本計画未来への挑戦						
		平成16年12月				平成20年12月						
		平成16～20年度				平成21～25年度						
		・暮らしやすさのトップランナーをめざして				・「生業（なりわい）」に裏打ちされた豊かな「生活」が実現している社会						
		・経済のグローバル化 ・少子・高齢化の進行 ・地方分権の進展 ・環境への意識の高まり ・情報ネットワーク社会の進展				・人口減少幅の拡大や高齢化・少子化の進行 ・浮揚感を欠く経済や厳しい雇用情勢 ・人口減少傾向下でのグローバル展開の必要性 ・「食」に対する県民・国民の関心の高まり ・地球環境問題のクローズアップ ・平成22年度中の東北新幹線全線開業						
悠々・安心・快適 ふれる社会」の実 」の実現 能性を創造する		①人財：青森の豊かさを知り、夢をもって未来を拓く社会 ②産業・雇用：いきいきと働ける豊かな社会 ③健康：健やかで安心して暮らせる社会 ④環境：環境と共生する循環型社会 ⑤安全・安心：安全・安心で快適な社会				①産業・雇用分野（仕事づくりと所得の向上） ②安全・安心、健康分野（命と暮らしを守る） ③環境分野（低炭素・循環型社会の形成） ④教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）						
						地域別計画（6地域・36頁）[特性と課題、概況、めざす姿、取組の展開方向と重点施策]						

三村申吾 (H15. 6. 29～)

国土形成計画											
平成20年7月											
目標年次：平成20年から概ね10ヶ年間											
(H19. 9. 26～20. 9. 24)				(H18. 9. 26～19. 9. 26)				(H21. 9. 16～22. 6. 8)			

小泉純一郎 (H13. 4. 26～18. 9. 26)	安倍晋三	福田康夫	麻生太郎 (H20. 9. 24 ～ 21. 9. 16)	鳩山 由紀夫	菅直人 (H22. 6. 8～)
---------------------------------	------	------	--	-----------	---------------------

-0.7%	-1.7%	-0.9%	8.2%	-2.1%	-3.7%
0.1%	-0.6%	0.3%	8.8%	-1.7%	-3.2%

・人口減少社会への対応 (H15 社会経済) ・世界経済危機からのゆるやかな回復と本県経済 (H22 社会経済)
(H10 経済) ・デフレ下における県民生活と本県経済の活性化に向けて (H16 社会経済)
生活) ・高速交通体系の整備と本県経済、県民生活の変化 (H17 社会経済)
術 (IT) について (H12 経済) ・持続的・自立可能な地域経済の実現を目指して (H18 社会経済)
迎えた県民生活の今日的課題 (H13 生活) ・人口減少社会における地域の活性化に向けて～多様なネットワークと「ハート・トゥ・ソール」の構築～ (H19 社会経済)
者の就業環境づくりに向けて (H14 社会経済) ・平成14年2月～平成19年10月の景気回復期における本県経済の動向 (H20 社会経済)
・世界的な経済危機と本県経済 (H21 社会経済)

0.8%	1.0%	0.9%	1.5%	0.9%	-4.6%	-3.7%
2.1%	2.0%	2.3%	2.3%	1.8%	-4.1%	-2.4%

成長なし (H13) ・生産性上昇に向けた挑戦 (H19)
なくして成長なしⅡ (H14) ・リスクに立ち向かう日本経済 (H20)
・改革なくして成長なしⅢ (H15) ・危機の克服と持続的回復への展望 (H21)
・改革なくして成長なしⅣ (H16) ・需要の創造による成長力の強化 (H22)
・改革なくして成長なしⅤ (H17)
・成長条件が復元し、新たな成長を目指す日本経済 (H18)

いざなぎ景気

世界同時不況

線廃止 (H13) ・青森空港CATⅢ化 (H19)
新幹線八戸駅開業 (H14) ・G8エネルギー担当大臣会合開催 (H20)
森鉄道開業 (H14) ・本県人口140万人割れ (H20)
・第5回アジア冬季競技大会開催 (H15) ・太宰治生誕100年 (H21)
・五戸町と倉石村が合併 (H16) ・東北新幹線東京～新青森間がレール1本で繋がる (H21)
・八甲田トンネル貫通 (H17) ・新型インフルエンザ流行で学校等閉鎖措置が増加 (H21)
・東通原発運転開始 (H17) ・東北新幹線全線開業 (H22)
指定 (H12) ・県立美術館開館 (H18) ・記録的猛暑による陸奥湾養殖ホタテへい死被害 (H22)
リ方同時多発テロ (H13) ・耐震偽装問題 (H17) ・キングオブポップス マイケル・ジャクソン死去 (H21)
・日朝首脳会談 (H14) ・ライブドア捜査、堀江社長逮捕 (H18) ・尖閣諸島沖で海保巡視船に中国漁船が衝突、海上保安官がネット
・新型肺炎SARSの世界的流行 (H15) ・食品偽装問題 (H19) ・カフェから衝突事件撮影ビデオを流出 (H22)
・スマトラ島沖地震 (H16) ・秋葉原無差別殺傷事件 (H20)

・561円	・562円	・559円	・559円	・569円	・588円	・588円
・660円	・680円	・668円	・670円	・676円	・727円	・754円
・434円	・439円	・445円	・433円	・412円	・414円	・420円
円	・3,059円	・3,059円	・3,059円	-	-	-
円	・1,223円	・1,216円	・1,219円	・1,205円	・1,194円	・1,221円

として利用されたい。